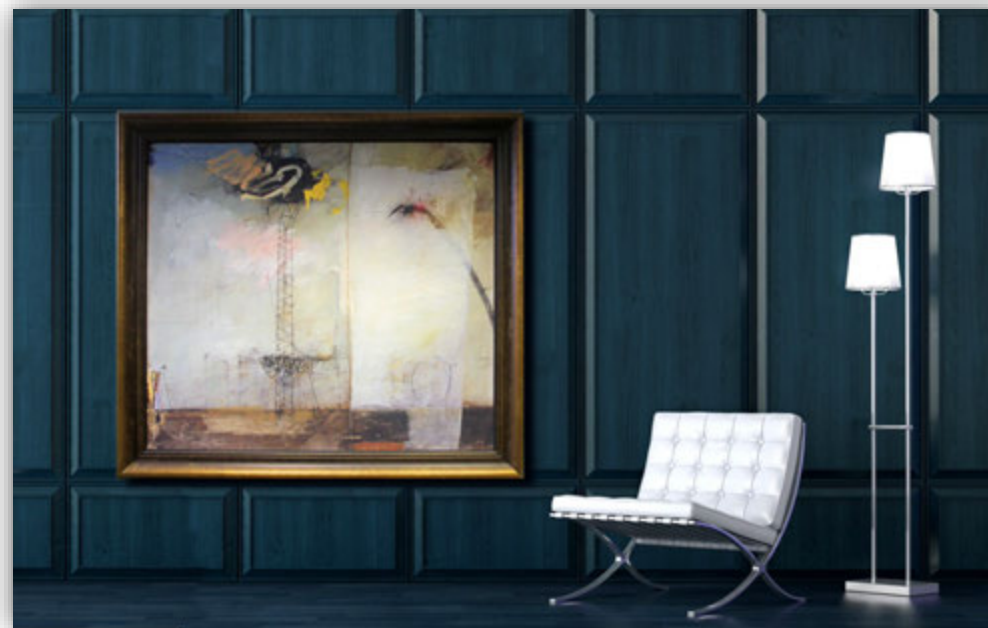


LARSON・JUHL

書家加藤光峰先生作品 額装デザイン解説

2021年5月作成





『亀鼎』

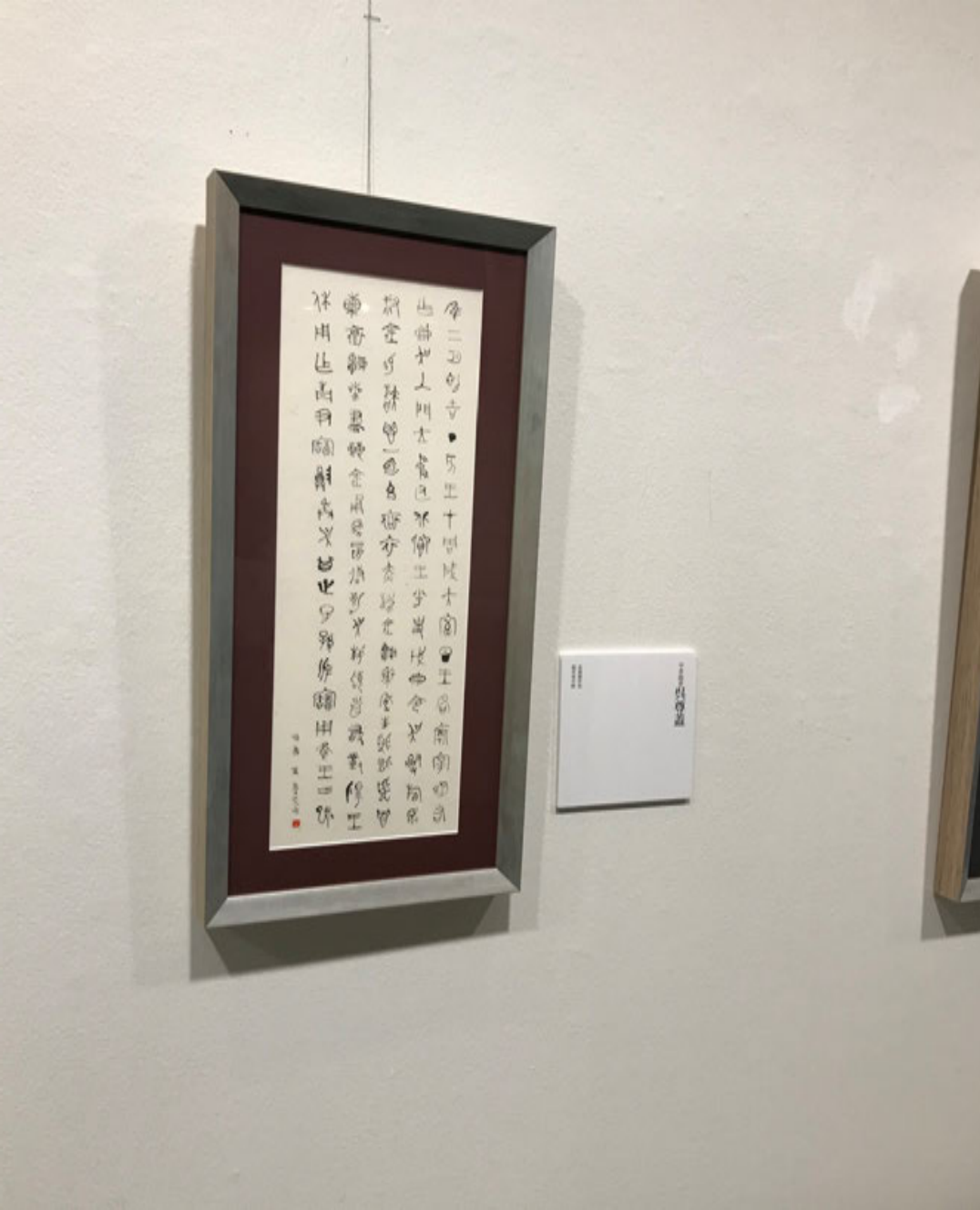
フレーム品番 : B-39110 (取り扱い終了品)

シルバーに淡い黒を重ねた仕上げが作品を優しく引き立てています。

かすれたような風合いのテクスチャーは墨線と呼応してデザイン全体に調和をもたらします。



フレーム
現在取り扱いなし



『吳尊蓋』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテナラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

深いワイン色のマットで作られたコントラストが、スポットライトのような効果で作品を際立たせます。





『志』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテンポラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

暗い色の幅広マットと、2段に重ねて細く見せた赤ラインは、どちらも作品を際立たせる効果を持ちます。





『山川父母』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテポラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

極端なボトムウェイトのバランスにすることで、動的なデザインになっています。





『楽在其中』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテンポラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

静かな雰囲気の中で、ダブルマットの細かい線が作品を際立たせています。





『龔生』

フレーム品番: 15-8069 (取り扱い終了品)
艶のある黒と金の組み合わせが力強いフレームで、
作品の存在感が高められています。
かすれたような黒の磨り出しは、墨線と相性のよい
仕上げのひとつです。



フレーム
現在取り扱いなし



『男女同舟』

フレーム品番:A-49504

温かみのあるピンクゴールドのシンプルなフレームは汚しのないすっきりした仕上げですが、表面にテクスチャーがあることで平板な印象になりません。マットも暖色系でまとめて優しい雰囲気。





『靈』

フレーム品番:N/A

シャープで現代的なシルバーのメタルフレームを
書に合わせる場合、マットの色味で少し柔らかさを
加えらうまくバランスが取れます。



『天女散華』

フレーム品番:A-49504

温かみのあるピンクゴールドのシンプルなフレームは汚しのないすっきりした仕上げですが、表面にテクスチャーがあることで平板な印象になりません。発色の良い紅いマットを合わせて、はっと目を惹くデザインに。



『藝』

フレーム品番 : E-34130

曲線的なデザインが墨線の柔らかさと呼応します。
伝統的なヨーロッパの技法である手仕上げのアン
ティーク加工は書作品とも親和性が高く、ユニバ
ーサルな印象に仕上がります。

暗い色のマットを配することでコントラストを作り、
作品が浮かび上がるような視覚効果が生まれて
います。





『幽明』

フレーム品番: 24-3039

ヨーロッパの伝統的な技法によるアンティーク仕上げのフレームを合わせて、クラシカルな中に東西文化融合の新しさを感じられるデザインです。

手仕上げならではの均質でない質感が、墨線の大胆さと繊細さを引き立てます。





『旅』

フレーム品番 : D-49512

シャープでコンテンポラリーな形状のフレームの印象を
霽のかかったようなシルバーの質感が和らげます。
細身でも立ち上がりのある立体的なフレームと、太めの
幅に配した紺色のマットが、視線を自然に作品へと導き
ながら、作品の存在感を高めています。





『十千十二支』

フレーム品番:E-34129

曲線的なデザインが墨線の柔らかさと呼応します。伝統的なヨーロッパの技法である手仕上げのアンティーク加工は書作品とも親和性が高く、ユニバーサルな印象に仕上がります。

暗い色のマットを配することで、作品が浮かび上がるような視覚効果が生まれています。





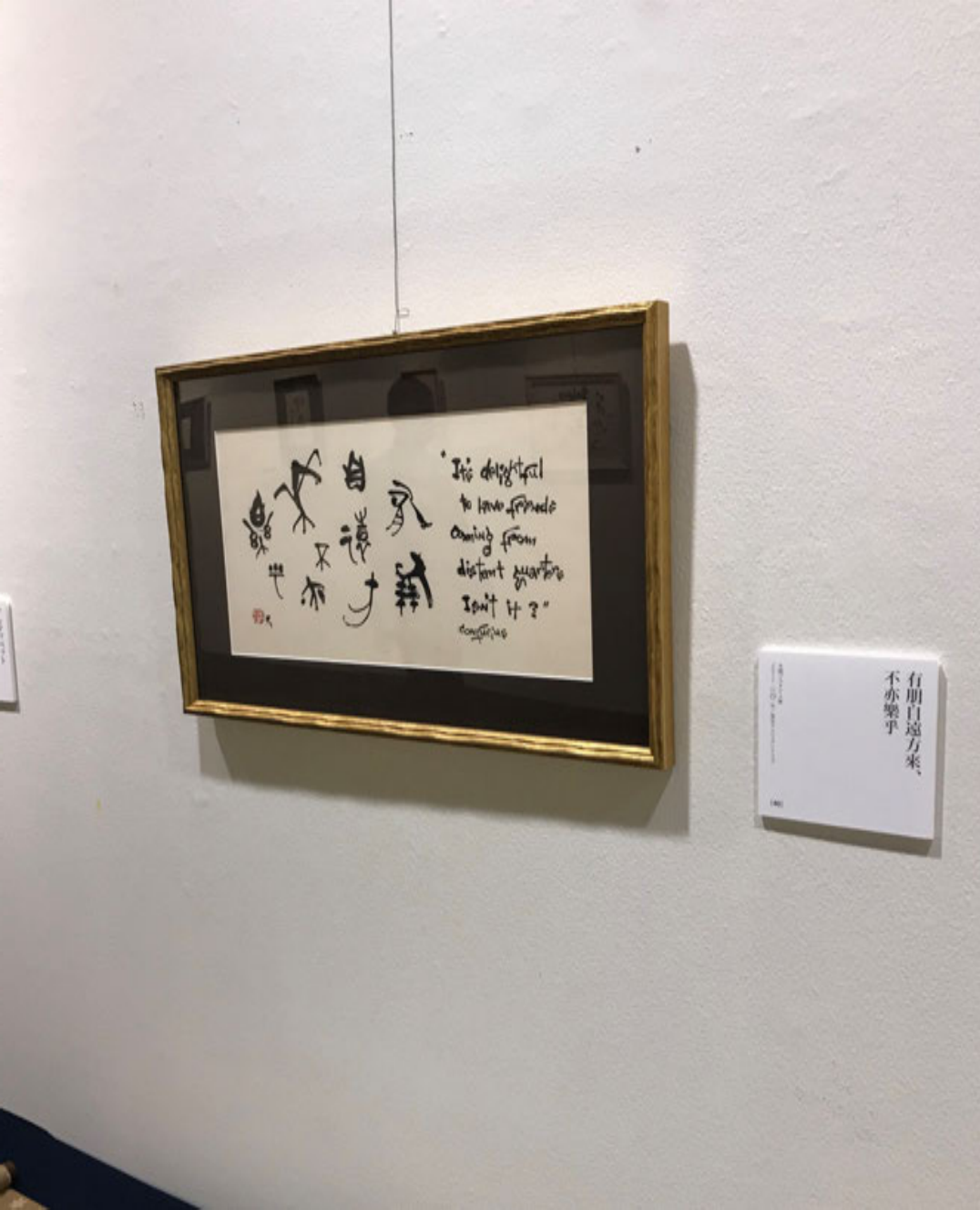
『Genesis』

フレーム品番：E-44116

トップが黒銀、側面が木目仕上げの、コンテンプラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

ダブルマットの細い線が、さりげなく作品を際立たせています。





『有朋自遠方來、不亦樂乎』

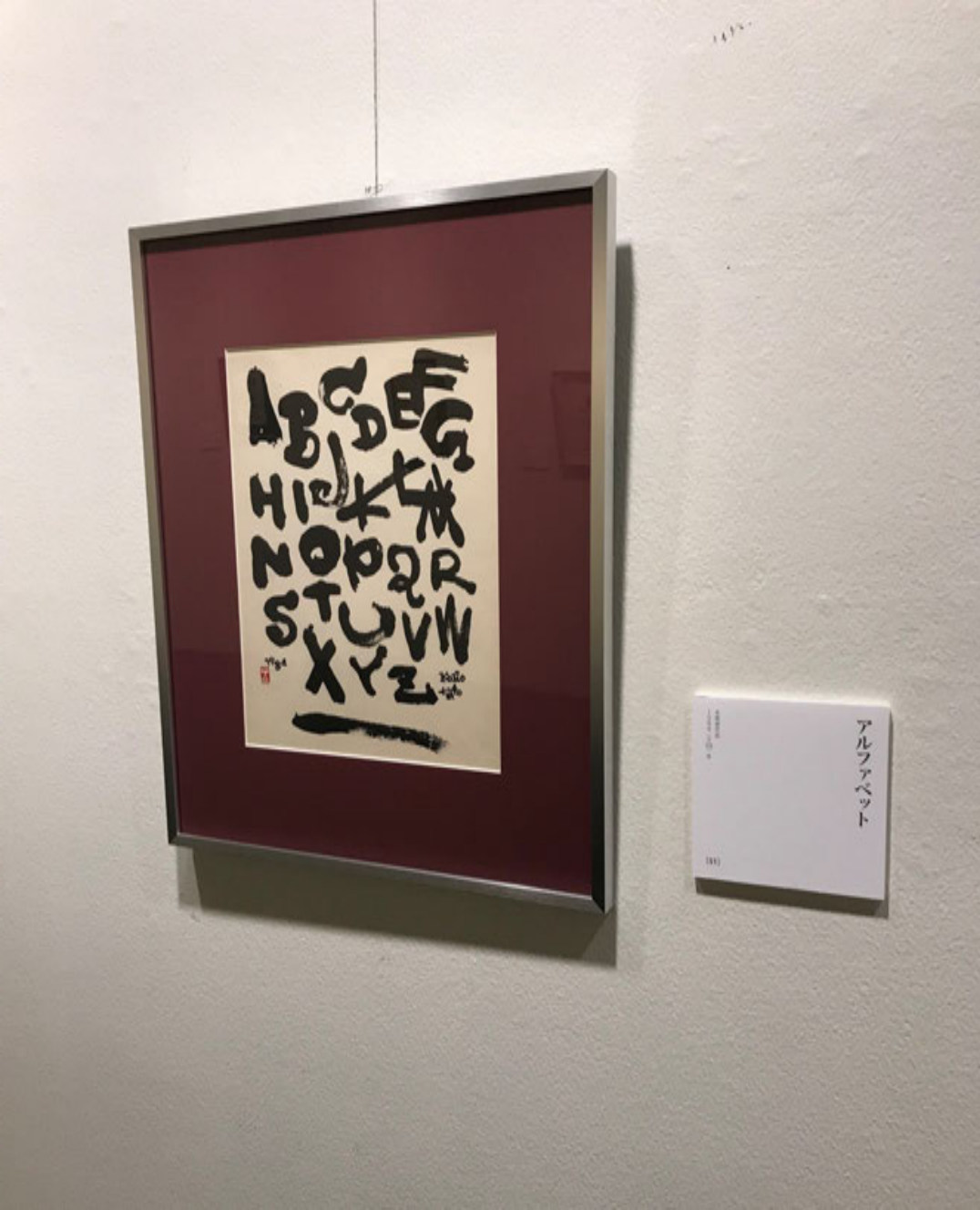
フレーム品番:E-34128

ゴールドのフレームには壁から作品を際立たせる効果があります。

手仕上げのアンティーク加工で、華やかながらも落ち着いた雰囲気。

曲線的なデザインが墨線の柔らかさと呼応します。





『アルファベット』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテンポラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

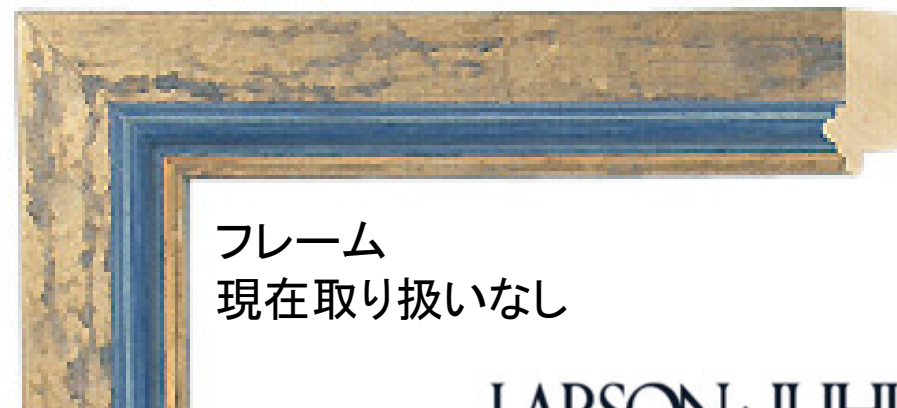
深みのあるワイン色のマットを幅広に配して作られたコントラストが、作品にスポットライトを当てるような効果を生んでいます。





『五風十雨』

フレーム品番:C-36016(取り扱い終了品)
ゴールドのフレームには、壁から作品を際立たせる効果があります。
濃紺のマットがやや明るめのフレームと作品とをバランスよくつないで、コントラストによって作品にスポットライトを当てています。



フレーム
現在取り扱いなし



『環』

フレーム品番:H-34134

内側にぐっと傾斜する形状とメタリックな質感が印象的なフレームを合わせた、現代的でシャープな額装デザインです。

幅の広い深いワイン色のマットが、視線を自然に作品へと導きます。





『Balance』

フレーム品番 : 32-6754

アンティーク調手仕上げのフレームの柔らかな質感と不均質で曲線的な形状が、作品の線の美しさを引き立てています。

クラシックながら東西文化の融合が感じられるモダンな雰囲気になっています。



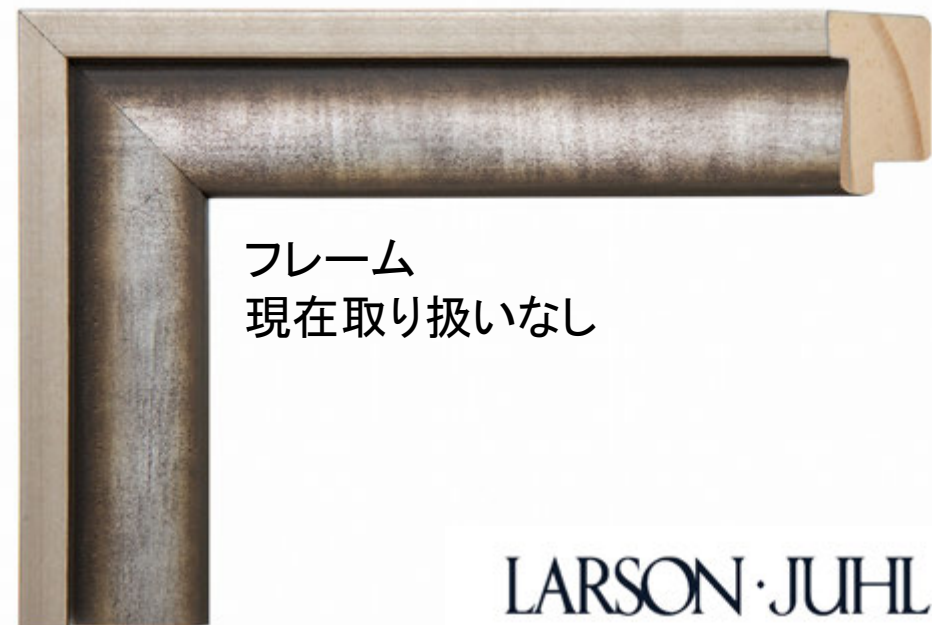


『馬』

品番: B-39110 (取り扱い終了品)

シルバーに淡い黒を重ねた仕上げが、作品を優しく引き立てます。かすれたような風合いのテクスチャーが墨線と呼応してデザイン全体に調和をもたらしています。

淡いベージュのマットを合わせて柔らかい雰囲気。



フレーム
現在取り扱いなし



『四季 雷花月雪』

フレーム品番 : C-21034

円みを帯びた形状が内側に向かって緩やかに傾斜して視線を自然に作品に集めます。

フレームとマットの色味を揃えることで、全体の調和が生まれ、作品の紙の白さと墨のコントラストがより一層際立っています。



LARSON・JUHL



『華下復相逢』

フレーム品番:02-UH1515G

ゴールドのフレームは壁から作品を際立たせます。フラットな形状でも平板な印象にならないのはヘアラインと呼ばれる細い線のようなテクスチャーがあるからです。ベージュのマットで全体のトーンを合わせた温かみのある雰囲気ですが、2段マットで濃い色の細い縁取りを入れることでデザインが引き締まり、作品を際立たせています。



LARSON・JUHL

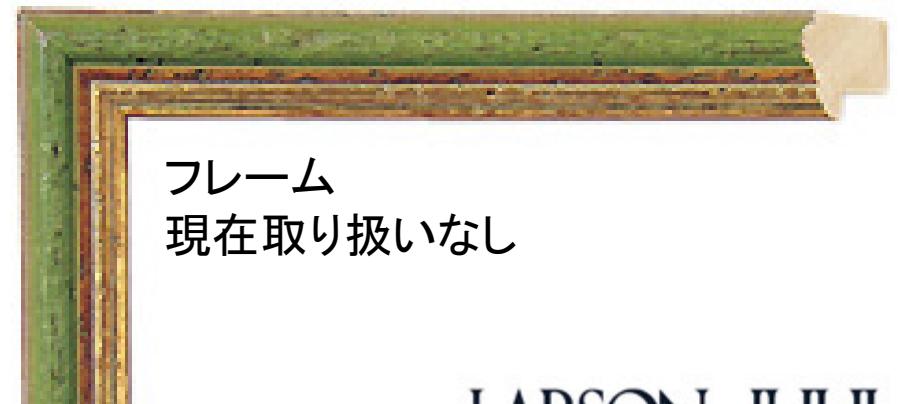


『福寿草』

フレーム品番 : B-36005 (取り扱い終了品)

主題に合わせてグリーンのフレームとマットが選択されました。

意味を持つ文字である、という書作品の特性をデザインで拡張できるのも、書作品の額装の楽しさと言えます。



フレーム
現在取り扱いなし



『日鳥月兎』

フレーム品番:E-44115

トップが銀、側面が木目仕上げの、コンテンポラリーとナチュラル、二つの表情を持つフレームは、日本的な情緒を感じるミニマリストスタイルです。

紺色のマットをごく幅広に配して、作品全体の存在感が高められています。





『Variety of Animals』

フレーム品番:H-49315

緑色のマットを合わせて、動物をかたどった文字たちが草原で遊んでいるかのような雰囲気を演出しています。フレームはナチュラルな木目仕上げで全体のテーマに調和させながら、濃淡グレーのコントラストと内側に深く傾斜する奥行のある形状で視覚的変化を加えてモダンなデザインになりました。

